

重 要

転学科の日程について

転学科対象者：平成25年度入学者の薬学部3年生（留年者除く）

※ 転学科資格の詳細は別紙の「転学科制度について」を参照すること。

平成27年 8月21日（金） ～ 8月26日（水）

学生係窓口にて、転学科を希望する者に対し、申請対象として要件を満たしているか口頭で回答する。※平成27年8月20日までの成績を基に回答

申請要件を満たす者は「転学科願」、「転学科理由書」を受け取り、クラス指導教員との面談の上、**8月31日（月）17：00**までに学生係窓口に提出すること。

平成27年8月27日（木）～8月28日（金）

クラス指導教員との面談

（創薬科学科：佐々木教授、臨床薬学科：王子田教授）

平成27年 9月 2日（水）

薬学部教授会での審議

平成27年 9月 3日（木）

転学科許可書及び不許可通知書を転学科申請者に配布

平成27年7月1日
薬学学係

(別紙)

転学科制度について

入学後の学生の進路変更に対応するため、創薬科学科と臨床薬学科間における転学科制度を設ける。具体的実施方法は下記のとおりである。

1. 学部教授会で認定した者について、4年次への進学時に転学科を実施する。
 2. 3年前期までに所属学科において必要な単位数（創薬科学科：全学教育46単位、専攻教育必修科目43単位、専攻教育選択科目16単位、臨床薬学科：全学教育46単位、専攻教育必修科目44単位、専攻教育選択科目16単位）が備わっており、かつ、GPAが、希望する学科における同年度入学者（留年者等を除く）の上位1/3に相当する者のGPAを上回ることを必要条件とする。本条件を満たす者のうち、GPA上位の者より若干名について、転学科を認める。
- * 創薬科学科から臨床薬学科に転学科した者は、4年次において、医療における倫理（旧：医療・倫理と薬学）、機能形態学、生薬学、社会薬学（旧：社会薬学Ⅰ）、薬物動態学Ⅱを履修する。また、修得済みの選択科目が21単位に満たない者は、不足分を4年次に履修する。
- * 臨床薬学科から創薬科学科に転学科した者については、以下の7科目（8単位）について、修得した専攻教育科目より読み替えるものとする。
創薬科学入門・科学論文総合演習Ⅰ・科学論文総合演習Ⅱ・薬学少人数ゼミナール・有機薬化学Ⅳ・物理薬学Ⅳ、放射化学